

■ 周辺事業との連携

- 特定都市再生緊急整備地域指定区域
- パークレット
- 三宮プラッツ
- 「こべりん」サイクルポート



三宮周辺

- **三宮クロススクエアの整備**
  - ・三宮にある6つの「えき」とその周辺の「まち」をつなぐ空間を「えき〜まち空間」として、デザインにも配慮した神戸にふさわしい玄関口とする。
  - ・その核として、三宮交差点を中心に、人と公共交通優先の空間『三宮クロススクエア』の整備を進める

道路のリデザイン

- **KOBEパークレットの整備(社会実験)**
  - ・車道の一部(停車帯)を利用・憩いや賑わい創出
- **三宮プラッツのリニューアル**
  - ・三宮中央大通りに隣接する半地下空間を利用・音楽ライブ等によるにぎわいづくりや憩いの空間の創出
- **葎合南54号線の整備**
  - ・歩行者が楽しみながらまちを巡ることができる様に歩道を拡幅(道路空間の再配分)ベンチや花壇等設置
- **フラワーロード『光のミュージアム』の整備**
  - ・フラワーロード(税関線)において、歩道や樹木、彫刻などをライトアップし魅力的な道路空間を創出

自転車

- **コミュニティサイクル「こべりん」の拡充**
  - ・市中心部の複数のサイクルポート(貸出、返却拠点)のシステムの利便性向上

バス

- **新たなバスターミナルの整備**
  - ・中・長距離バスの乗降場集約、三宮バスターミナルとの一体運用

駅

- **神戸阪急ビル東館建替え**
  - 《概要》地下3階・地上29階《延床面積》約28,500㎡
  - 《用途》商業施設、オフィス、ホテル等
  - 《特徴》地下鉄等の連絡の円滑化・1階にイベントスペースを確保・最上階に展望フロアの設置・低層部において旧神戸阪急ビルデザインを再生

ウォーターフロント

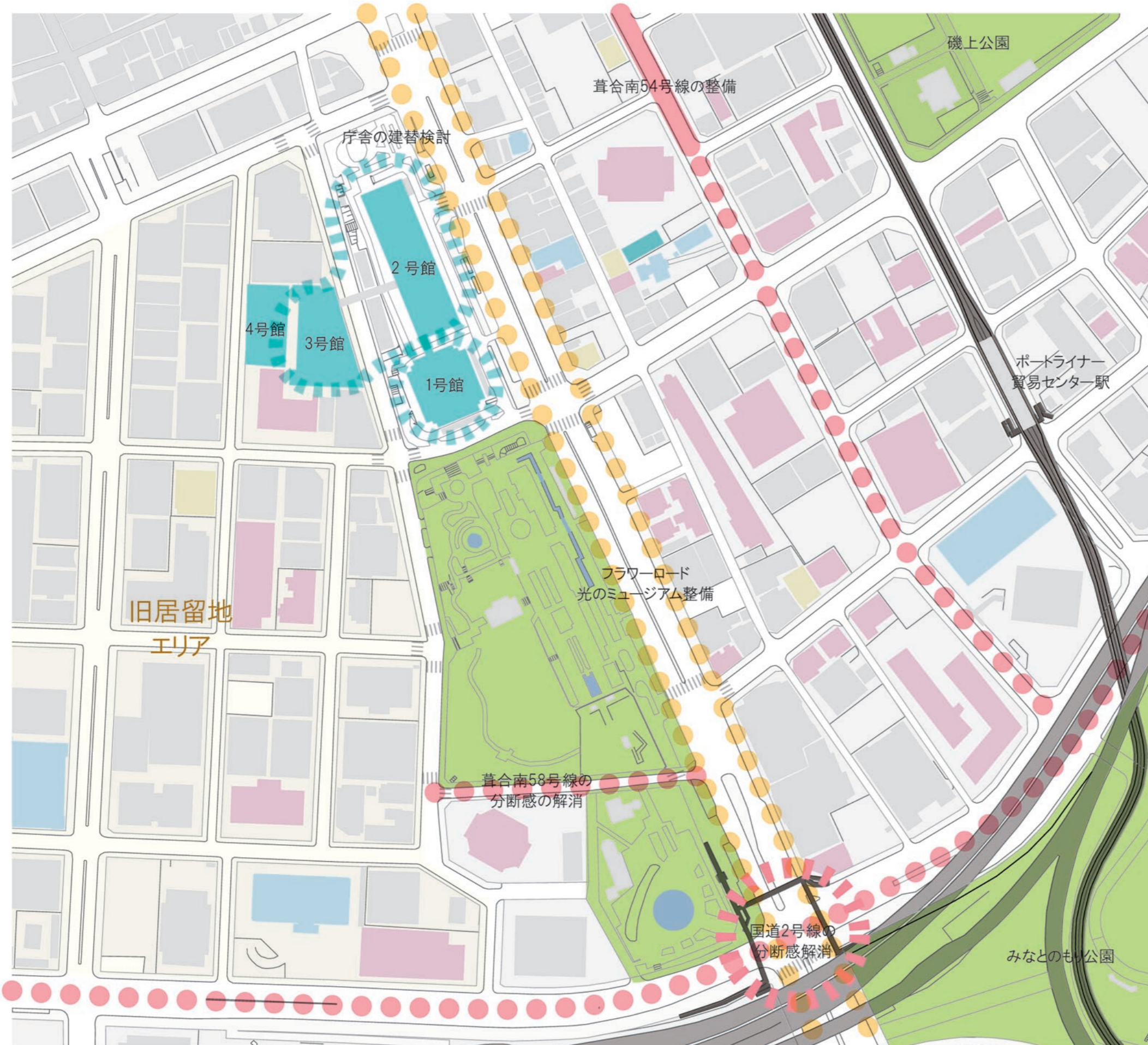
- **メリケンパークの再整備(H28年度開園)**
  - ・みなと神戸の顔として、快適でにぎわいのある公園へリニューアル(芝生広場、歩行者動線改善、夜間景観の演出、スターバックスの出店)
- **神戸ポートオアシスの建設(H29年度完成予定)**
  - 《概要》地上5階《延床面積》約4,600㎡
  - 《施設》食堂、コンビニ、多目的スペース(400席)、事務所、会議室
  - 《特徴》港で働く人や市民・来街者の多様な活動と交流の場・周辺の歴史的建造物と調和したデザイン

東遊園地のリノベーションに求められること

- **山から海・海から山へ人の流れをつなぐ**
  - ・三宮クロススクエアとウォーターフロントを結ぶ人の流れをつくる
  - ・フラワーロードと一体的なにぎわい空間の創出
  - ・スローモビリティを主体とする‘歩いて楽しい’東遊園地境界線の創出
- **山・まち・海をつなぐ結節点をつくる**
  - ・交流やにぎわいを生み出すプログラム型の公園
  - ・市役所本庁舎と一体的に人を誘引する魅力づくり
  - ・市民の交流の輪を広げる拠点づくり



■ 周辺事業（詳細）



- 道路のリデザイン
- 草合南54号線の整備
    - ・ 自動車交通中心の「交通機能優先の道路」から歩行者が楽しみながらまちを歩くことができるよう歩道を拡幅し、「空間機能優先の道路」へと再整備を行っている。
    - ・ 周辺のまちの魅力を高め人々の交流を促進するとともに、都心部からウォーターフロントエリアへ誘うみちとして、新たなにぎわい空間を創出
  - フラワーロード『光のミュージアム』の整備
    - ・ フラワーロード（税関線）において、歩道や樹木、彫刻などをライトアップし魅力的な道路空間を創出
- 庁舎
- 庁舎のあり方検討
    - ・ 平成28年度、老朽化した神戸市役所本庁舎（2号館、3号館）のあり方に関して、専門的な見地から幅広く意見を求めることを目的として、神戸市役所本庁舎のあり方に関する懇話会を開催した。
  - 庁舎空間見直しプロジェクト
    - ・ 平成28年度、「神戸市役所1号館1階市民ロビーの改装設計プロポーザル」を行い、業者を決定。平成29年度完成予定。

